

学年教育目標

かしこく・やさしく・たくましい子の育成

- ・なりたい自分になるために、自分で考えて、チャレンジをしようとする子
- ・自分の気持ちを堂々と伝えることができる子
- ・自分も人も大切にし、友達と力を合わせて問題にむかっていくことができる子
- ・難しいことがあってもあきらめないうで、粘り強く取り組む子

今年度の重点目標

- ・やさしい話し方 あたかな聴き方をしよう
- ・自分で考え、良いと思ったことは進んで実行しよう
良くないと思ったことは、しない強さをもとう

学年経営方針

- 1)一人一人に確かな学力を育む学校 2)みんなが尊重し合う学校 3)みんなが元気で健康な学校 4)保護者・地域から信頼される開かれた学校 5)ともに学び合い支え合う教職員(チーム上作延)

1) 確かな学力の育成 「学ぶ楽しさ」

- ともに学び、高め合う喜びを実感できる授業づくり
 - ・カリキュラムマネジメントを推進していく。
 - ・授業の中で見通しを示し、振り返りをして主体的に学んでいくことを実践していく。
 - ・問題解決的な学習や体験活動を充実させていく。
 - ・おもいやりの気持ちを大切にしたい、話し方、聞き方の実践
- 支援教育の充実
 - ・一人一人の心身の発達段階を把握して学びを実践していく。
 - ・合理的配慮を含む支援の内容の共有。
- GIGAスクール構想の推進
 - ・学びの中でICT 機器を活用し情報能力の育成をしている。
 - ・子ども一人一人が豊かな自己実現を図る学習への活用。
 - ・キーボードを正しく打つことができる技能の習得。

3) 健やかな心身の育成と安全・安心な学校生活づくり「安心・安全」

- 心身ともに安全で健康な生活を自ら実践する態度の育成
 - ・運動会で、全員の力を合わせてやり遂げる体験を大切にしたい。
 - ・場に応じた挨拶、時間を守る等基本的な生活習慣を身に付けていく。
 - ・学年集会、休み時間等を通して体力をつけていく。
- 安全教育の充実
 - ・避難訓練、防災教育を通して自分の命を守る取ることが行動をできるようにする。(落ち着いて行動する)
 - ・情報社会で適切な活動を行うための考え方や態度を育てていく。

かわさき教育プラン 「自主・自立」「共生・協働」

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

(3) 年生

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

4) 地域に根ざした特色ある学校づくり 「つながり」

- 開かれた学校づくり
 - ・学年だよりの配信や、一日の振り返りを連絡帳に書くことで学校生活の様子を伝えていく。
 - ・学習発表会では、地域について調べたことを ワークショップ形式で行う。
- 地域への愛着と誇りの確立
 - ・町探検で、上作延の町について知る。
 - ・川崎市内めぐりに行き、自分の住んでいる市について知る。

2) 豊かな心とたくましい実践力の育成 「自主 認め合い」

- 自尊心を高め、豊かな人間関係を築く教育の充実
 - ・集団活動におけるきまりやルール、約束などの規範に基づいて主体的に行動する。
 - ・かわさき共生＊共育プログラムの活用
 - ・人権尊重教育、道徳教育の充実
 - ・異学年交流の充実(集会や行事等を通して)
- 夢や希望をもち主体的に活動する態度の育成
 - ・キャリア在り方生き方教育の推進
 - ・学級活動を中心とした主体的、協働的な活動の実践
- 児童理解、教育相談の充実
 - ・児童指導上の課題の共有と、早期の適切な対応
 - ・学年のチームで教育相談にあたり、学校全体で対応する。

5) 教職員の指導力の向上 「組織として動く チーム力」

- 児童理解力・指導力の向上
 - ・校内研修、授業研究で指導力を向上させていく
 - ・交換授業に取り組む
- 支え合う学年担任の意識づくり
 - ・学年経営、校内研究授業により、教員同士互いに支え合い、高め合っていく
 - ・情報の共有
 - ・危機管理・リスク管理能力の向上